

## 会 議 録

会議の名称	令和8年度 第2回戸田市総合介護福祉市民協議会
開催日時	令和8年5月27日(水) 午後1時30分～午後2時15分
開催場所	戸田市役所 5階 大会議室A
会長等氏名	鄭会長、早船(直彦)副会長
出席者氏名 (委員)	鄭会長、早船(正彦)委員、西内委員、山田委員、小川委員、宮崎委員、安彦委員、江島委員、香林委員
欠席者氏名 (委員)	早船(直彦)副会長
事務局	清水次長、青木課長、林課長、増田主幹、黒木副主幹、小久保副主幹、岡部副主幹
議 題	(1) 第10期計画策定における国の基本方針等について 【資料1】 (2) 高齢者等実態把握調査(認定者分)の集計・分析結果について 【資料2】
会議結果	(1) 第10期計画策定における国の基本方針等について 承認 (2) 高齢者等実態把握調査(認定者分)の集計・分析結果について 承認
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	別添のとおり
議事録確定	令和8年6月1日 会長等氏名 鄭 春姫

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
会長	<p>1 協議会の開会（傍聴人なし）</p> <p>2 協議事項  (1) 第10期計画策定における国の基本方針等について  【質疑なし】</p> <p>(2) 高齢者等実態把握調査（認定者分）の集計・分析結果について</p> <p>資料2からは、回答者が最も求めている支援がわかる図表がなく、この点に関する調査結果を示せば、回答者に必要なサービスへ直結する支援が検討できると思う。</p>
事務局	<p>資料2は主だった調査結果を掲載させていただいた。詳細な結果については、参考資料2をご参照いただきたい。</p>
委員	<p>調査結果から移動手段の確保のニーズが高いことがわかる。移動手段がなくなると、社会との関わりも少なくなると考える。他市の事例で、登録制度で乗り合いの事業を実施しているところもある。</p> <p>戸田市の地域特性にもよるが、こうした事業を検討しても良いのではないかと。</p>
事務局	<p>介護事業所からも、通院や買い物などの移動に関する問い合わせはある。このような点からも介護者の負担が大きいということがわかる。</p>
委員	<p>バスも減便されたり、タクシーも確保できなかつたりしているのを実感している。さらに、ゴミ出しも切実な問題であると考えます。地域包括ケアシステムの推進の中で、地域の助け合いで、ごみ出しの課題も解決できたらと考えます。</p>
事務局	<p>移動手段の確保について、事故のリスク管理などから現状では互助による解決は難しい。地域包括ケアシステム5つの柱の中で、「生活支援体制事業の</p>

<p>委員</p>	<p>推進」を掲げている。この施策の中で、生活支援コーディネーターが中心となり、各地の集いの場や地域ケア圏域会議において、ゴミ出し等の高齢者の生活上の困りごとを把握し、課題解決や生活支援サービスの創出に向けて動いている。委員ご提案の件は、こうした会議体等を活用して、地域に住まう市民と共に検討を進めて行きたい。</p> <p>先ほどの移動の件に関連するが、私は、市民医療センターの経営改善に向けた会議のメンバーであり、同センターは、経営が厳しい状況であるとの報告を受けている。今回の調査結果から、移動のニーズが高いことが分かったので、同センターの経営改善に向けて、移動が難しい高齢者を送迎するなど、新規事業に取り組むこともひとつであると考えている。</p>
<p>会長</p>	<p>アンケート結果に加えて、委員から貴重な意見を頂いた。この貴重な意見を生かして、第10期計画を作成されることを期待する。</p> <p>(3) その他</p> <p>次回の開催日は、7月28日(火)、午後1時30分を予定している。</p> <p>3 閉会</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>